

写真募集

「寿齢讃歌—人生のマエストロ—写真展13」は、おおむね75歳以上の高齢者を被写体とした公募写真展です。本公募展は長野県出身の写真家・木之下晃氏によるプロデュースで始まりました。写真を通して、人生の達人であるお年寄りたちを称え、またそこに写り込む地域文化を世界に届け、未来へ伝えていくことを目指しています。2015年に急逝された木之下氏の意思を引き継ぎ、昨年度に続いて講師に写真家・英伸三（はなぶさ しんぞう）氏をお迎えして開催いたします。応募者の撮影意図を生かし、誰でもより気軽に参加できるように、モノクロ（白黒）の作品と、カラーの作品を募集・展示いたします。応募された写真は講師による講評会を経て、茅野市美術館に展示し、さらに作品集に掲載します。また、インターネットを活用し、応募作品を茅野から世界に向けて発信します。

募集要項

テーマ

■人生を積み重ねた高齢者の奥深い表情や、生活を営む姿を撮影して、高齢者を称えて歓びを届け、次世代にそれを伝えて行く。被写体は、おおむね75歳以上の方々。

応募資格

■プロ、アマ、年齢、性別、国籍を問いません。

応募期間

■2018年5月2日（水）～5月31日（木）休館日：火曜日

受取方法

■応募されたプリント及びデータは写真展初日以降返却いたします。展示した写真をご希望の方は、写真展終了後、茅野市民館事務室にてお受取りください。
※ご希望の方には、展示した写真と作品集を着払いにて配送いたします。

応募規定

- ①申込用紙に撮影者名、年齢、職業、住所、電話番号、タイトル、被写体の年齢、撮影場所、コメント(30字以内)を明記してください。展示作品と作品集に反映されます。
- ②1人3点まで提出可能。
※応募された作品は講師が1人1点に絞り、茅野市美術館へ展示及び作品集に掲載いたします。
- ③モノクロ（白黒）、カラーとも可。原則、400万画素以上のJPEGデータでご提出ください。
- ④応募作品は本人が撮影したもの、合成加工していないもの及び被写体の表情が写っているものに限りです。
- ⑤応募作品は天地がわかるようにご提出ください。
- ⑥公序良俗に反しないもの、被写体の肖像権、管理、所有権に問題が生じないもの。作品の主たる被写体となっている人物からの苦情等の責任は、著作者(撮影者)にあるものとします。
- ⑦展示作品はすべて作品集に掲載いたします。
※作品集掲載の可否は撮影者が被写体の方の了解を得た上で、応募してください。
- ⑧各応募作品の著作権は撮影者に帰属しますが、作品展示及び作品集掲載など、応募作品の使用権は主催者に帰属します。

■応募にあたっては、募集要項のすべてに同意したものとします。

講師プロフィール

英伸三 はなぶさ・しんぞう
1936年、千葉市生まれ。東京総合写真専門学校卒。日本写真家協会会員。現代写真研究所所長。農村問題などを通じて日本社会の姿を追いつけた。1992年から中国の上海と江南一帯の明、清時代の面影を残す運河沿いの鎮を訪ね、「改革・解放」の近代化政策によって姿を変えていく街のたたずまいと人びとの暮らしぶりを記録している。

参加費

一般/1人：3,000円 高校生以下/1人：2,000円
参加者の方には展示された大判プリント(A2サイズ程度)写真と作品集を差し上げます。

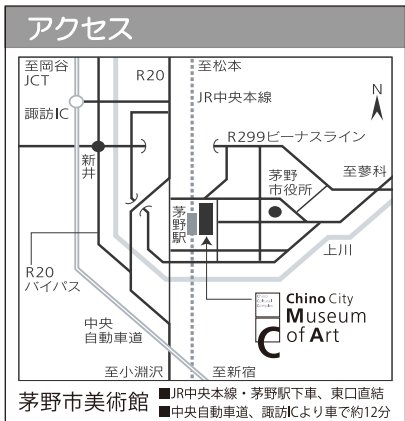
応募方法

来館または郵送にて受け付けいたします。原則、画像データでのご提出をお願いいたします。プリントでの提出を希望される場合は茅野市美術館までお電話にてご相談ください。

【来館の場合】茅野市民館事務室にて参加費と一緒に画像データをご提出ください。

【郵送の場合】画像データを保存したものが破損しないよう梱包してご郵送ください。参加費は下記の郵便振替口座にお振込みください。(手数料はご負担ください)

【口座番号:00550-5-38172 加入者名:株式会社地域文化創造】



■応募先・お問い合わせ
茅野市美術館（茅野市民館内）
〒391-0002
長野県茅野市塚原一丁目1番1号
TEL.0266-82-8222 FAX.0266-82-8223

<キリトリセン>

申込用紙（1点以上ご応募の方はコピーしてお使いください）
楷書にて丁寧に記入ください。

※年齢、職業欄は掲載に差支えなければご記入ください。
文字数オーバーは編集させていただきますのでご注意ください。
※複数点応募の場合、写真データと申込用紙の組み合わせがわかるようにしてください。

ふりがな 撮影者	年齢 歳	職業	ご住所（〒 - ）電話番号
タイトル（10字以内）	被写体の年齢 歳	撮影場所	
コメント（30字以内）			受取方法（どちらかを選んで○印をつけてください）
			郵送（送料自己負担）
			来館